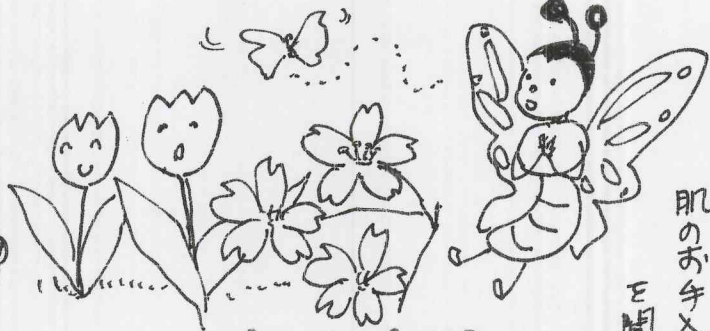


2013

春夏トレンドメイク



冬は名残惜しきように時々後戻りしたりしますが、すっかり春。これが届く頃は春真盛りで桜が満開の頃かもしれません。とほるといもうさうさしてきて、春の装いでお出かけしたくなるの女性心。でもお出かけする前に、春の装いは服だけでなくいぬでしようか、ちたつて着てみて下さい。お顔の装いも忘れていません。また春先はお天気も変わり易いですがお肌も荒れ易いのだそうです。そこでこれはい中央アパバイザーの田村に春夏のお肌のお手入れとお顔の装い方についてお話を聞きました。

お肌を美しく保つために

お年の割にシワの少ない美しいお肌の田村さんにそのお肌を保つのに掛けているお話を聞いてみました。

- ①その日の汚れはその日のうちに落とすこと。
- ②その日の疲れはその日のうちに癒すこと。
- ③その日一日肌を守る(乾燥や紫外線)こと。

これは落ちません。②顔の疲れを取るマッサージをします。(身体の疲れは湯舟につかってほぐしますが、顔を湯舟につけるのは難しい。だから疲れたお顔をマッサージでほぐします。)③お風呂上がりには化粧水やエッセンスをすぐにつけましょう。(化粧水やエッセンスはお肌の下着のようなもの。)④下着がいたら風邪を引かないように、パジャマを着るようマクリームを塗ります。⑤もしクリームはお顔の布団のようなもの。顔を乾燥から朝まで守ります。

髪のお手入れ

髪の元気がなくなれば、お顔にも影響します。健康的な髪を育てるためには、肌によりシャンプー剤を落とす。頭皮を清潔にして潤いを保たなくてはなりません。いろいろな条件で活力を失いかけた毛根の中のもの。食生活の改善や頭皮マッサージでいかに元気づける

トレンドの春メイク

①メイクの汚れは油性のクレンジングで落とす。(洗顔クリームではメイクの汚れは落ちません。)

⑤ インデクスター

音動パップを顔全体に伸ばし、数分後拭く

④ タオルドライ

毛先はこすり合わせず、タオルで包み込んでおくに水分を取る。

③ シャンプーは髪全体につけてよく泡立てる

② ぬるま湯で頭皮を洗う

④ ロ元

ハッピーローズやエレガントピンクなど明るい色で。

最後に紫外線はお肌に大敵。肌には弾力を与えている線維を破壊させます。サンスクリーンでしっかり防ぎましょう。

② 目元

ロ元がはつきりした色味なら、イエローやホワイトなど控え目なアイシャドー。

① 眉毛

太くも無く細くも薄くニューラルルが今年流行。アイラインを長く引くときは眉を少し大ぶりに描きましよう。

① 洗う前にのりブラッシング

のりがあるから、髪が柔らかくなり、はつきりとした表情を相手に伝えることができます。アイラインも上下にしっかりと引くことで、年齢を感じさせないはつきりとした表情を相手に伝えることができます。

② ぬるま湯で頭皮を洗う

ぬるま湯で頭皮を洗うことで、頭皮の血行を促進し、髪を育てることができます。